

CCTV用映像コンバーター

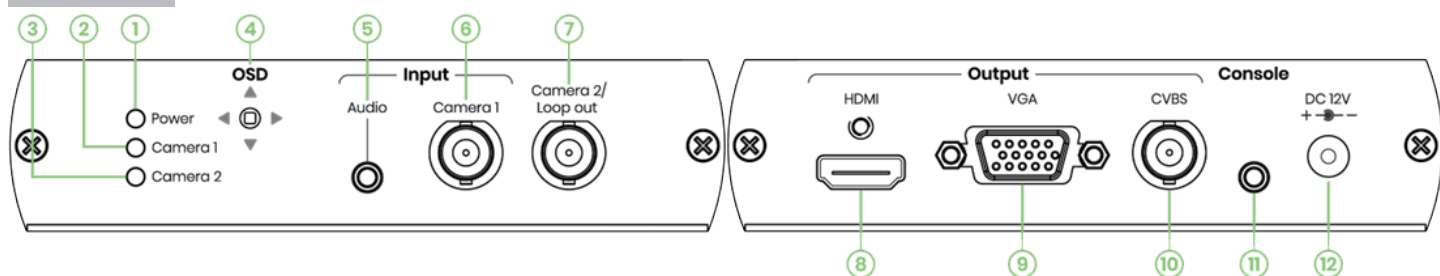
機種番号：BVC-4KHVC

AHD/HD-TVI/HDCVI/コンポジット映像→HDMI(4K対応)/VGA/コンポジット映像コンバーター

本機は、アナログカメラの信号4種（HD-TVI/AHD/HDCVI/CVBS）（最大8MP）をHDMI、VGA、コンポジット映像に同時に変換できるほか、ループ出力にも対応しています。HDアナログカメラの映像を、安価なHDMI/VGA/CVBSモニターを使用して確認することができます。さらに、このコンバーターにはオーディオ入力があり、音声をHDMIモニターで再生することができます。また、本機はUTC機能（同軸ケーブルを介してカメラのOSDメニューを制御する機能）を有していますので、UTC対応カメラの設定をモニターで変更することが可能です。*1

本機はDVRを使わずに、HDアナログカメラの映像を異なるモニターに表示したい場合に最適です。

外観図



- | | | | |
|-----------|---------------------------|-------------------|-------------------|
| ①Power | 電源LED | ⑦Camera2/Loop out | カメラ2入力（BNC）/ループ出力 |
| ②Camera 1 | カメラ1LED | ⑧HDMI | HDMI出力端子 |
| ③Camera 2 | カメラ2LED | ⑨VGA | VGA出力（BNC） |
| ④OSD | OSD（オンスクリーンディスプレイ）メニューボタン | ⑩CVBS | CVBS出力（BNC） |
| ⑤Audio | 3.5mm音声入力端子 | ⑪Console | （アップグレード用テスト端子） |
| ⑥Camera 1 | カメラ1入力（BNC） | ⑫DC12V | DC12V電源端子 |

LED表示

- ①電源LED：緑色（電源ON）、消灯（電源OFF）
- ②カメラ1LED：緑色（⑥カメラ1入力信号受信時）
- ③カメラ2LED：緑色（⑦カメラ2入力信号受信時）、消灯（ループ出力モード中）

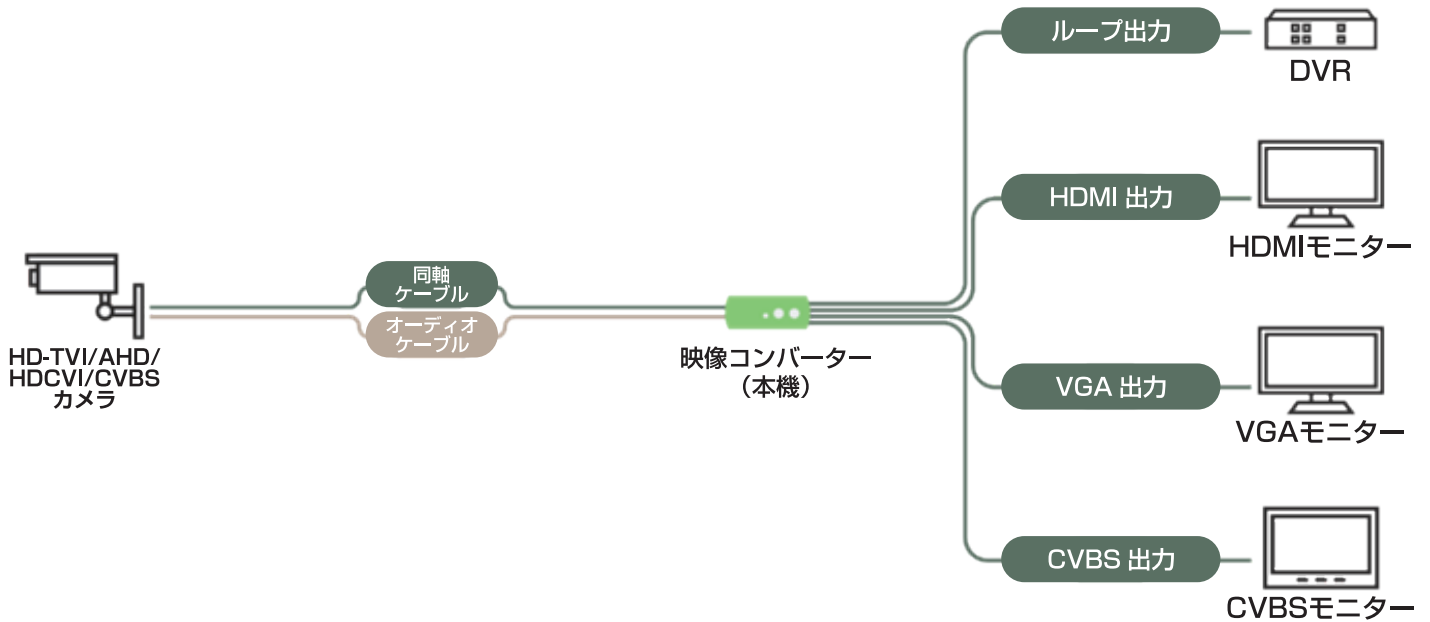
特徴

- 最大8MP（4K：3840×2160）解像度のビデオ入力に対応。
- HD-TVI/AHD/HDCVI/NTSC/PAL信号をHDMI、VGA、コンポジット映像に変換するほか、ループ出力に対応。
- 音声入力信号をHDMI出力信号に重畳可能。スピーカー付きHDMIモニターで確認可能。
- HDMI/VGA/CVBSの同時出力可能。
- 2in2出力モードには、PIP（ピクチャーインピクチャー）機能を搭載。
- OSD（オンスクリーンディスプレイ）搭載で入力/出力の設定を表示可能。
- UTC機能搭載でUTC対応カメラの設定を、モニター画面を見ながら変更可能。*1

*1 ただし、UTC対応のカメラでも、UTC機能が使用できない機種があります。

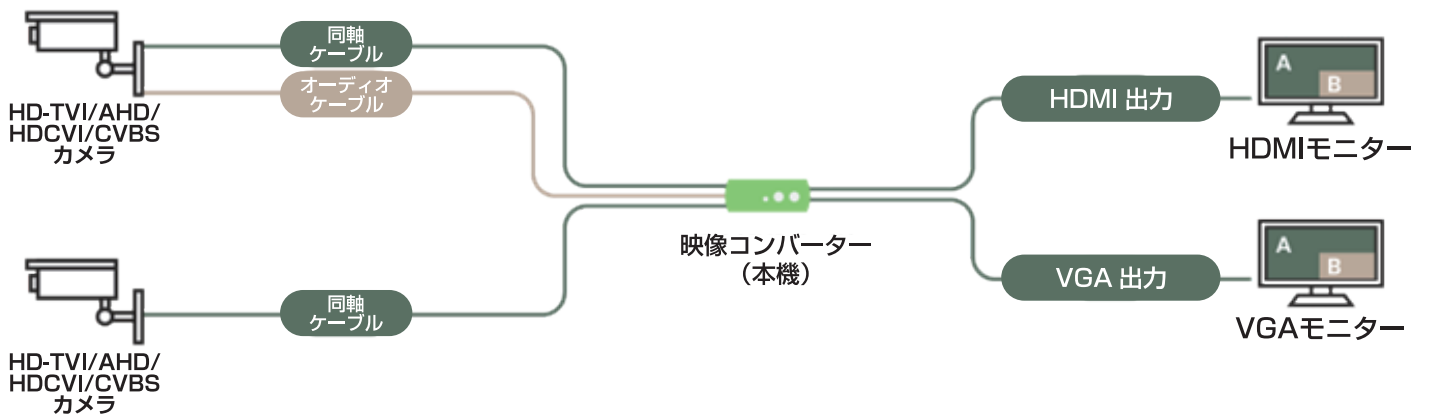
接続図

◆ 1 in 4 出力モード (1 信号→3 出力 + ループ出力)



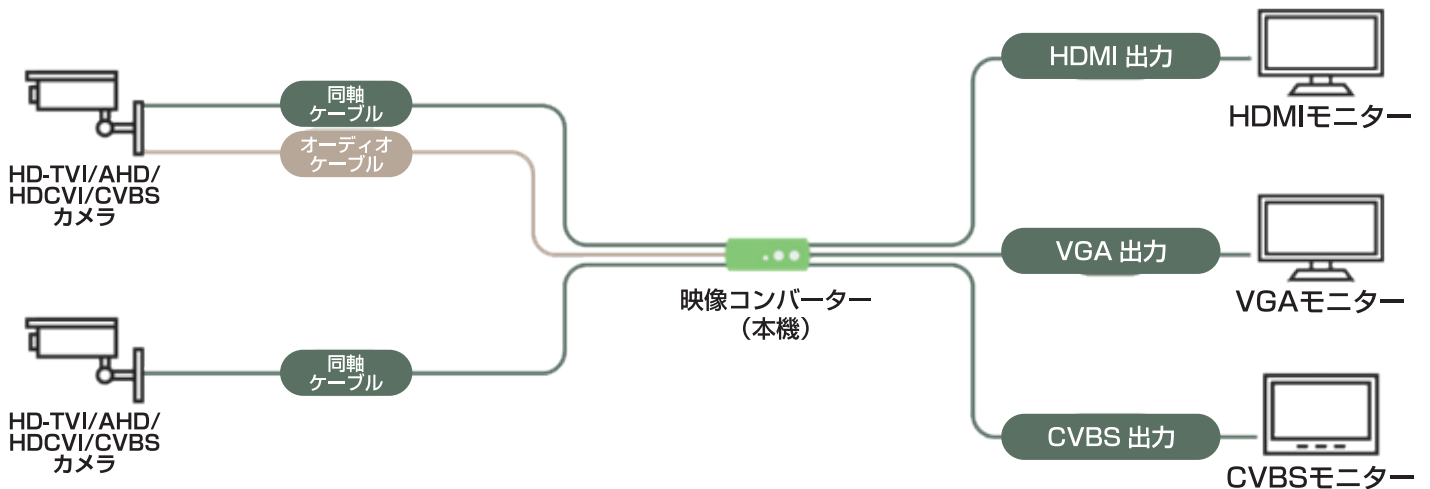
※HDMI、VGA、CVBS の 3 つの出力は同時に表示できます。

◆ 2 in 2 出力モード (2 信号→2 出力 ※PIP [ピクチャーインピクチャー] 機能付)



※HDMI、VGA の 2 つの出力は同時に表示できます。
※音声信号は、HDMI 出力のみに重畳されます。

◆ 2 in 3 出力モード (2 信号→3 出力 ※信号切り替え機能付)



※HDMI、VGA、CVBS の 3 つの出力は同時に表示、および同時に切り替え表示が可能です。
※音声信号は、HDMI 出力のみに重畳されます。

ケーブル配線時の注意

1. 本機を設置する際は、携帯電話や電子レンジなどの電氣的干渉のある物の近くで行わないでください。
2. 全ての配線が完了してから電源を入れてください。

※マイク音声入力について

同軸映像信号にマイク音声多重のカメラに接続しても、本機は映像信号のみを出力されます。

HDMI に音声信号を出力する場合は、本機の音声入力端子に入力してください。

ビデオフォーマットと解像度

アナログ HD 入力

解像度	HD-TVI	AHD	HDCVI
8MP (4K)	12.5/15FPS	15FPS	15FPS
6MP	—	—	20FPS
5MP	12.5/20FPS	20FPS	—
4MP	25/30FPS	25/30FPS	25/30FPS
2MP (1080p)	25/30FPS	25/30FPS	25/30FPS
1.3MP (720p)	30FPS	25/30FPS	25/30/50/60FPS

モニター出力

解像度	HDMI	VGA	CVBS
4K・2K	30/25Hz	—	—
2160p	30/25Hz	—	—
1080p	60/50Hz	60/50Hz	—
1080i	60/50Hz	60/50Hz	—
720p	60/50Hz	60/50Hz	—
576p	50Hz	50Hz	PAL
480p	60Hz	60Hz	NTSC

- HDMI または VGA 出力設定が、
480p、720p@60、1080i@60、1080p@60、2160p@30、4K2K@30 の時は、
CVBS は NTSC となります。
576p、720p@50、1080i@50、1080p@50、2160p@25、4K・2K@25 の時は、
CVBS は PAL となります。

OSD（オンスクリーンディスプレイ）メニュー

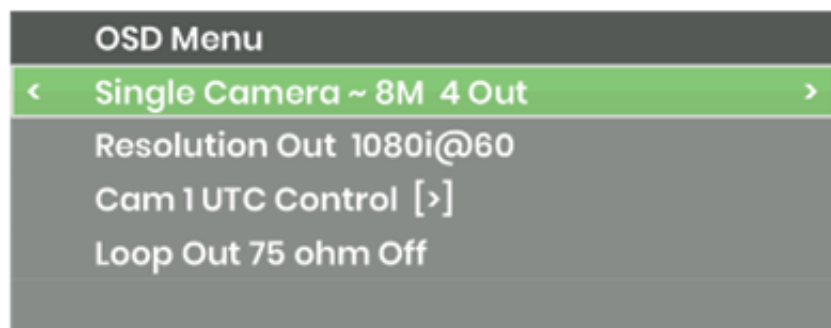
OSD ボタンで OSD メニューを操作できます。



OSD ボタン	操作
⊞	OSD メニュー入 / 切・決定
▲	上
▼	下
▶	右
◀	左

OSDメニュー1 1 in 4/2 in 3/2 in 2出力モードの選択

- ① OSD ボタン ⊞ を押し、OSD メニューを表示します。
- ② ◀ ▶ を押して出力モードを変更します。







出力モードを変更する場合、以下の表を参照してください。

インターフェース		1 in 4 出力モード	2 in 3 出力モード	2 in 2 出力モード
MENU 表示		Single Camera~8M 4out	Dual Camera~1080P 3out	Dual Camera~1080P PIP
入力	カメラ 1	8MP まで	1080p まで	1080p まで
	カメラ 2	8MP まで（ループ出力）	1080p まで	1080p まで
出力	HDMI	4K まで	1080p まで	4K まで
	VGA	1080p まで	1080p まで	1080p まで
	CVBS	NTSC/PAL	NTSC/PAL	非対応
UTC 機能		○	×	×
PIP 機能		×	×	○

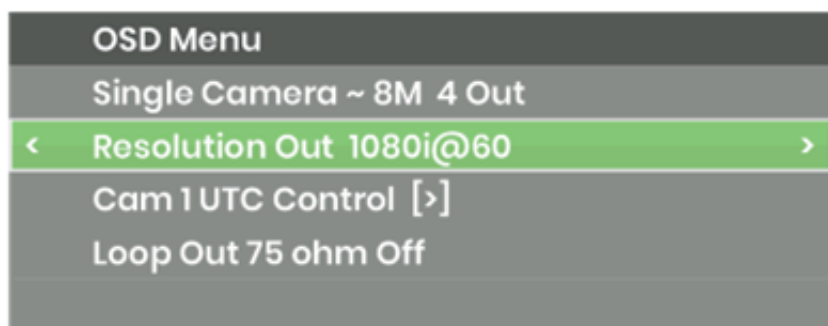
注意

- ・2台のカメラの解像度は、480p～1080pの範囲である必要があります。また両方のカメラは同じフレームレートに設定してください。それ以外の場合はOSDメニューに「outRange」と表示されます。
- ・VGAの解像度は、1080pまで対応しています。

OSDメニュー2 出力解像度の切り替え

- ① OSD ボタン  を押し、OSD メニューを表示します。
- ②  を押し、【Resolution Out】を選択し、  出力解像度を変更します。








※本機にて解像度を切り替える際は、モニターの解像度を確認してください。



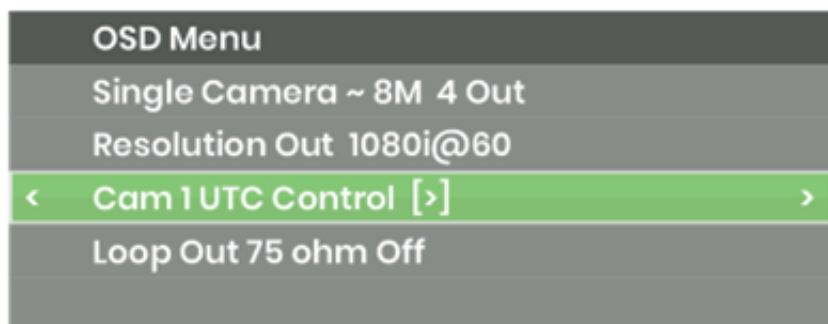
出力解像度は以下の順で切り替わります
480p ≫ 576p ≫ 720p@60Hz
≫ 720p@50Hz ≫ 1080p@60Hz
≫ 1080p@50Hz ≫ 2160p@30Hz
≫ 2160p@25Hz ≫ 4K2K@30Hz
≫ 4K2K@25Hz ≫ 1080i@60Hz
≫ 1080i@50Hz

OSDメニュー3 UTC機能(カメラのOSDメニューを制御する機能)

※UTC機能は1 in 4出力モードで使用できます。

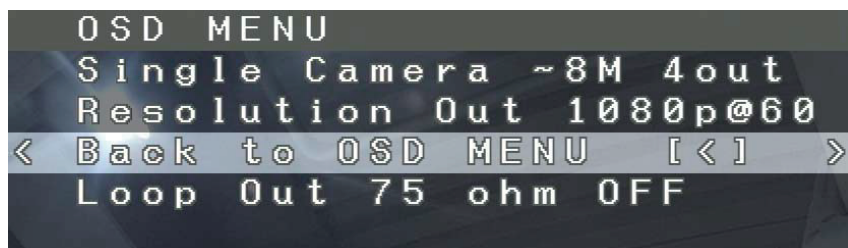
- ① OSD ボタン  を押し、OSD メニューを表示します。
- ②  を押し、【UTC Control】を選択し、 を押します。
- ③ モニターにカメラの設定メニューが表示されますので、    を押し、カメラの設定を行ってください。

※UTC機能は、UTC対応のカメラで使用できます。UTC対応かどうかはカメラの取扱説明書をご確認ください。
ただし、UTC対応のカメラでも、UTC機能が使用できない機種があります。





【Back to OSD MENU】を選択し、 を押し、UTC機能を終了します。

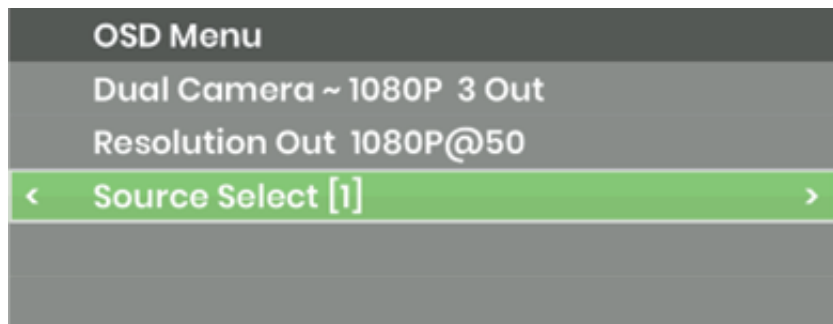
※【Back to OSD MENU】は、UTC機能使用時にOSDメニューに表示されています。



OSDメニュー4 カメラの切り替え

※カメラの切り替えは2 in 2出力モードまたは2 in 3出力モードで使用できます。




- ① OSD ボタン  を押し、OSD メニューを表示します。
- ②  を押し **【Source Select】** を選択し、 を押し **【1】** を選択します。

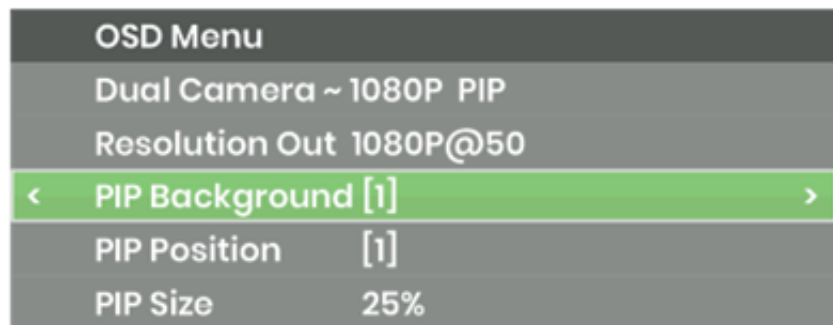


OSDメニュー5 PIP(ピクチャーインピクチャー)機能

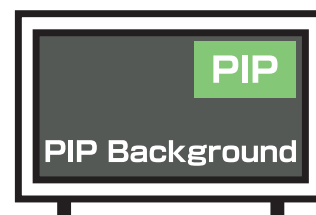
※PIP機能は2 in 2出力モードで使用できます。

■メイン / サブ画面表示切り替え

- ① OSD ボタン  を押し、OSD メニューを表示します。
- ②  を押し **【PIP Background】** を選択し、 を押しカメラ 1 またはカメラ 2 のサブ表示を設定します。

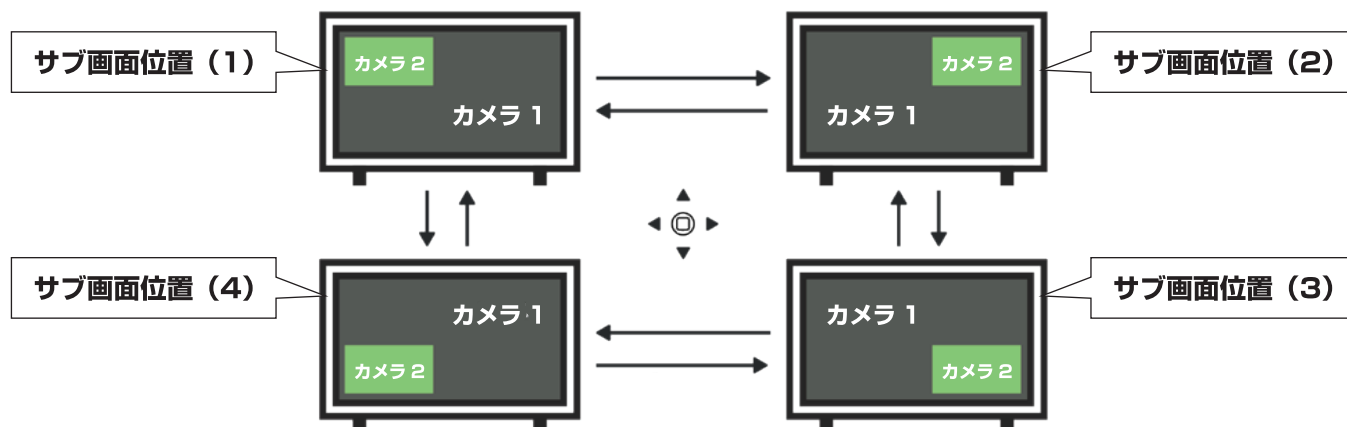
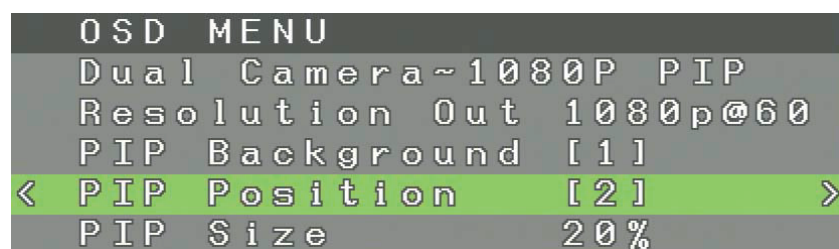


PIP と PIP Background は以下のように表示されます。



■サブ画面位置の切り替え

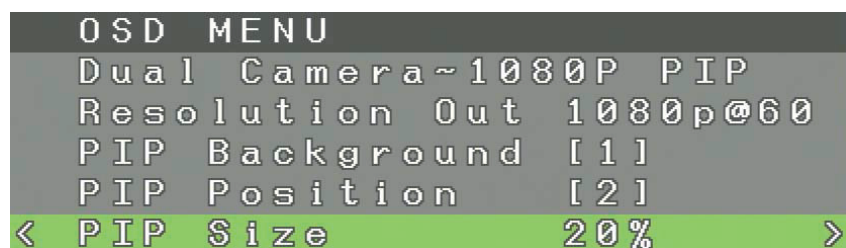
- ①  を押し **【PIP Position】** を選択し、 を押しサブ画面の位置 (1/2/3/4) を設定します。



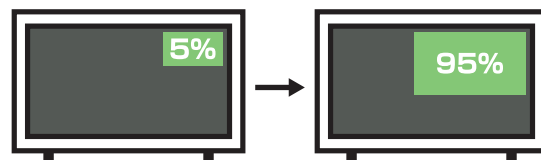
■サブ画面サイズの切り替え

① ▼ を押して【PIP Size】を選択し、◀▶ を押してサブ画面のサイズを設定します。

※サブ画面サイズは最小5%～最大95%で、5%で切り替わります。



サブ画面サイズ比較 (約)



OSDメニュー6 ループ出力モード

※ループ出力モードは1 in 4出力モードで使用できます。

ループ出力モードを使用する場合、以下の表を参照してください。

解像度	ケーブル長	デジタイゼーション数
1080p	100m	4本
4K	100m	2本

■75Ω終端 ON/OFF の切り替え

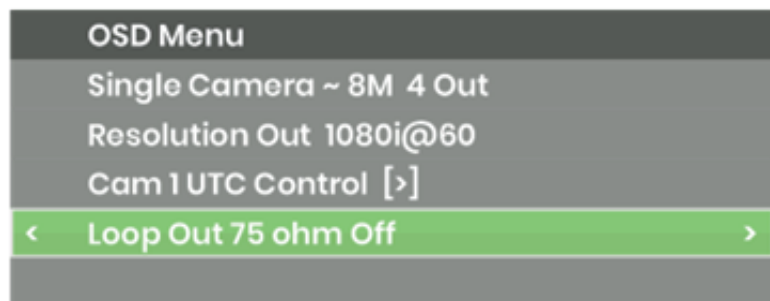
① OSD ボタン Ⓞ を押し、OSD メニューを表示します。

② ▼ を押して【Loop Out 75 ohm Off】を選択し、◀▶ を押し ON/OFF を切り替えます。

※本機が DVR に接続されていない場合は 75Ω終端を ON にし、ループ出力モードで DVR に接続する場合は OFF にしてください。

※75Ω終端の切り替えは、1 in 4 出力モードでのみ設定できます。他の出力モードでは、75Ω終端は自動的に ON となります。

※音声多重カメラ映像信号入力時のループ出力には、音声は多重されません。映像のみとなります。



工場出荷時の状態に初期化

① OSD ボタン Ⓞ を長押ししながら電源を切ります。

② 電源を入れ、Camera1、Camera2 の LED ライトが点滅するまで Ⓞ を 5 秒間押し続けます。

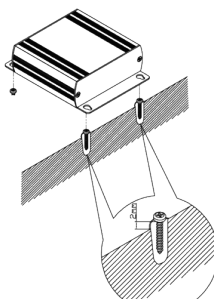
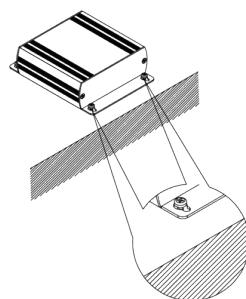
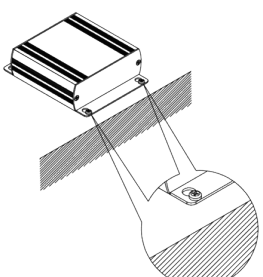
③ 本機が再起動するのを待ちます。

※工場出荷時は、出力モード：1 in 4 出力モード、解像度：480p、カメラ入力：カメラ 1、PIP メイン画面：カメラ 1
PIP 位置：右上、PIP サイズ：20%です。

仕様

品番	BVC-4KHVC
映像入力端子	BNC×2 (75Ω 1Vpp) (1つはループ出力端子兼用)
映像フォーマット	HD-TVI、AHD、HDCVI、CVBS
映像入力解像度	最大 8MP@12.5/15Hz
音声入力端子	3.5mm 音声入力ジャック
映像出力端子	HDMI タイプ A、D-SUB15、BNC (75Ω 1Vpp)
映像フォーマット	HDMI、VGA、CVBS
HDMI 解像度	480p、576p、720p/50/60、1080i/50/60、1080p/50/60、2160p/25/30、4K2K/25/30
VGA 解像度	480p、576p、720p/50/60、1080i/50/60、1080p/50/60
CVBS 解像度	NTSC、PAL
ループ出力端子	BNC (75Ω 1Vpp)※映像入力端子兼用
(アップグレード用端子)	3.5mm ジャック
電源	DC12V 500mA
消費電力	最大 3.84W
使用温度範囲	0～70℃
保管温度範囲	-40～125℃
使用湿度範囲	湿度 90%以下 (結露しないこと)
寸法	125mm×130mm×30mm
質量	約 370g
付属品	DC12V 1A 電源アダプター×1、SMT スマートプラグ×4、ウォールプラグ×4、ラバーパッド×4

取り付け方法

<p>テーブル・壁に取り付ける場合</p> <p>①取り付けたい場所にウォールプラグを埋め込みます。そこに SMT スマートプラグを 2mm ネジ山を出して取り付けます。</p> 	<p>②①に本機のプラグ用穴 (大) をプラグ位置に合わせて設置します。</p> 
<p>③②をプラグ用穴 (小) ヘスライドさせて固定します。</p> 	<p>滑り止めラバーパッドを取り付ける場合</p> <p>本機底面の四隅にラバーパッドを貼り付けます。</p> 